



2022 年 7 月 吉 日

ライオンズクラブ国際協会
336 複合地区内 各位

ライオンズクラブ国際協会
336 複合地区ガバナー協議会
議長 池原 堅

2022-2023 年度 336 複合地区ガバナー協議会議長就任のご挨拶

拝 啓 時下ますますご清祥にてライオニズムにご精進のこととお慶び申し上げます。

2 年振りに開催された第 104 回ライオンズクラブ国際大会モントリオールに於いて、6 月 28 日、336 複合地区内 A.B.C.D の 4 準地区ガバナーが誕生し、各準地区ガバナーに於かれましてはガバナー指針が周知徹底され順調な船出をされておられることと存じます。

さて、私 池原 堅 は、7 月 1 日付けで今年度 336 複合地区ガバナー協議会議長に就任いたしました。歴代議長の功績に恥じないよう共に結束し、心引き締め任務を全うする所存でございます。

長いコロナ感染拡大でライオンズ活動にも多大な影響を及ぼし、先行き不透明な状況の中、未来の日本におけるライオンズの存続は大丈夫でしょうか。今こそ、思い切った本来のライオンズクラブの理念に戻す為に改革が急務ではないかと考えております。

今年度、その目的達成の第一段として、従来の組織を見直し、新たに長期計画委員会を新設いたしました。同時に各準地区で活躍されていらっしゃる有望な人材と次世代リーダーとなる方々を複合地区役員として起用させていただきました。

今年度から始まります GMA(JMA)新会員増強プログラムは準地区、複合地区との良好な関係の構築、維持を共有化し、長年続くクラブ数や会員数の減少に歯止めをかける為のプログラムとなります。

また、数十年後、起こるであろう南海トラフ巨大地震や豪雨災害等いつ起きても不思議ではない状況の中、複合地区として支援・受援体制を確立していく必要があります、今年度は 336 複合地区主催でのアラートフォーラムを開催する方向で進めております。今後更にライオンズクラブの地域社会に於ける貢献度合いは益々大きくなるばかりです。

最後になりますが、今年は各準地区第 1 回キャビネット会議に出席させていただき、複合地区の現状と今後についてお話をさせていただきます。

336 複合地区内各準地区、クラブのさらなる繁栄に向け誠心誠意尽くして参る所存ですのでこれまでと同様に皆さまのご協力・ご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

敬 具